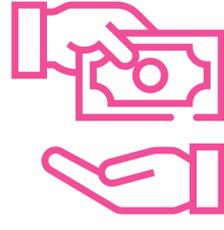


モダナイズされた決済ソリューションを活用して決済の新たな機会を解き放つ



決済がもたらす無限の可能性

既存のバックエンド決済システムを更新してアップグレードし、進化する決済事業のニーズに応えるにしても、その複雑性やコストが銀行に重くのしかかっています。後れを取らないようにするのは容易なことではありません。その上、極めて複雑で細分化された決済サービスや変化し続ける需要を手作業で管理しているため、革新する能力だけでなく、サービスを適時かつ効率的に提供し運営する能力さえも損なわれています。

決済環境における課題



頻繁に課される規制・コンプライアンス要件

The move to ISO 20022 messages, adoption of Real-Time Payments, enhancing cross-border payments options, and fraud prevention place great strain on financial institutions to keep their operations up-to-date and compliant.



顧客の期待

Customers are increasingly demanding an improved (intuitive, low-friction, contextual, and real time) end-to-end journey along with increasing expectation of transparency and security at reduced cost.



競争の激化

New entrants (e.g., Fintechs) focus on delivering a fully digital experience and bringing innovation to market quickly leveraging cloud technology.



複雑性の高まり

Current payments processing systems are not designed to react to the new market dynamics of rapidly-changing regulation, clearing schemes, and customer demands alongside increased transaction volumes and support for real-time.



コストの上昇

Patching and maintaining siloed and fragmented legacy systems, as well as supporting manual processes that span multiple systems results in soaring operational expense.

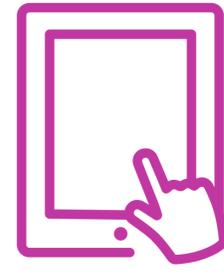


市場投入の遅れ

The effort required to manage complex services and continuously changing environments using legacy systems and processes undermines the ability to innovate, deliver and operate services in a timely manner.

したがって多くの銀行は、既存のレガシーシステムでは現在も将来も要件に対応できず、各決済ルールで多大な投資が必要であることに気付いています。

デジタルオープンバンキングの課題に対応するモダナイズされた決済システム



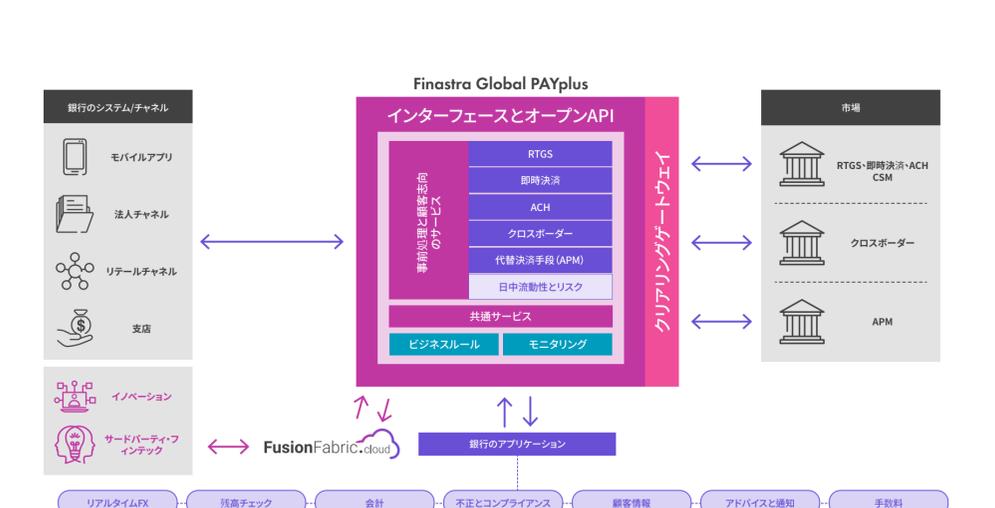
大手金融機関は、進化し続ける市場から突き付けられる数々の課題を克服し、存在意義を維持するために、モダナイズされたオープンソリューションである「決済ハブ」を導入するようになっています。

決済ハブは、さまざまな種類の決済処理（バルク/ACH、高額/RTGS、リアルタイム/即時、クロスボーダー）を、単一の標準化された集約型ソリューションに統合します。集約型ハブ・ソリューションは処理効率の向上や運用コストの低減に資するだけでなく、金融機関が新商品や付加価値の高いサービスを市場に投入するまでの期間を短縮でき、競争優位性を築く基盤にすることもできます。

決済ハブの主なメリット



Finastra Intelligent Payments Hubの導入



Finastra Global PAYplusの主な特長

<p>あらゆる決済タイプを処理</p> <p>高度なSTPで、ACH、RTGS、SWIFTおよび即時決済のエンドツーエンド処理を自動化。</p>	<p>一元的に管理し、決済業務を追跡</p> <p>ユーザー定義のクエリ、エラスティック検索、処理に関する完全な監査証跡、流動性リスクに対するグローバルなビューなど。</p>	<p>包括的なワークフローおよびビジネスルール機能</p> <p>事業の特性に適合したワークフロー、地域を問わず、多通貨・多言語でサポート、あらゆるオペレーティングモデルと調和するマルチエンティティ組織構造。</p>
<p>設定可能なユーザーインターフェース</p> <p>ユーザーはエクスペリエンスやコンテンツを管理、簡素化、合理化することにより、リスクを識別しリスクに優先順位を付けることができます。</p>	<p>モダナイズされたアーキテクチャ</p> <p>APIやマイクロサービスをベースとしたモジュラーデザインにより、必要に応じて新しい決済ルールやサービスを追加できます。</p>	<p>プラットフォームやマーケットプレイスに対応</p> <p>FusionFabric.cloudを組み込むことで、フィンテック、金融機関、その他機関のエコシステムが提供するサービスを活用し、イノベーションを加速します。</p>

Finastra Global PAYplusは、アイテ・ノバリカ・グループのペイメント・ハブ・マトリックスで業界最上位と評価されました。